事例No.	3213
公表年度	R6
団体の属性	その他
団体名	北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・地域運営組織

事例種類	地域振興

事例内容・タイトル

環境保全の一層の推進と人的交流の活性化

出典

令和６年度優良事例表彰

全国過疎地域連盟会長賞

山梨県北杜市（ほくとし）

北杜市南アルプス ユネスコエコパーク地域連絡会

環境保全の一層の推進と人的交流の活性化







北杜市から見る甲斐駒ヶ岳、これまでの活動を振り返って

審査講評

評価のポイント

- 経済活動と自然環境の保全の両立を目指すユネスコエコパークの理念のもとで、市内の白州・武川エリアがひとつにまとまり、地域密着型の活動を10年にわたり展開させてきた。
- 地域の資源や文化を学び、知り、魅力を再発見する「地元学」に繋ぎ、子どもから大人まで関わる多彩なプログラムを通して、「いいところに住んでいる」ことをみんなで共有し、誇りを生み出した。

審査委員のコメント

世代間交流で身近なものの価値に気づく機会に

南アルプスユネスコエコパークへの登録をきっかけに、北杜市域の白州・武川エリアで立ち上がった地域密着型の活動組織。当初、地域内の主要な役職で会を構成し手探り状態でしたが、次第に活動に賛同するメンバーが主体となって、連絡会を10年かけて育ててきました。現在では3つの部会で、できる範囲で常に新しいことに挑戦し、エリアのシンボルである中山での近自然工法を活かした登山道整備ワークショップや、大武川などでの水生生物調査、自然災害伝承碑を活かした防災伝承など、様々な参加の場を設けています。地域をエコパークの精神で盛り上げようと活動する“素人”集団ながらも、活動がマンネリ化しないよう広報活動にも注力し、地域内外から広く連携・応援も得て持続できる会のあり方を探っています。



取組の概要

2014年6月、南アルプスがユネスコによってエコパークに登録された。当市ではこれを地域活性化の好機ととらえ、各界の代表による連絡会を創設した。中山を新規観光資源として開発、児童生徒、地域への認識を高める登山や自然学習、近自然工法による登山道整備などの活動を通して、住民や企業等の理解や協力が得られてきた。

今後もSDGsの観点のもと、人々の主体的な参画を得られるよう活動を企画していく。



日向山や甲斐駒ヶ岳の登山道を近自然工法で整備



白州・武川の小中学生を対象に南アルプスエリア内の川にて水生生物調査



中山や精進ヶ滝などでハイキング、現地で地層の学習を実施



白砂山自元寺にて精進料理や坐禅、写仏などを実施



日向 勝さん
［北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会　初代会長・顧問］



古屋 賢仁さん
［北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会　第2代会長・顧問］



長坂 正さん
［北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会　会長］

取組のKEY PLAYER

環境保全と過疎対策。一体のものとして諸活動を取り組もう。

会の発足から10年。これまでの活動を振り返ることによって、今後の活動が見えてきました。環境保全を柱に、地域の価値を広く周知して活力ある北杜を目指します。

雄大な自然の豊かな恵みの恩恵にあずかるだけでなく、ここに暮らす私たちが行動していくことによって、訪れる人々への働きかけになるよう努めていきたいと思います。

ぜひ北杜市にお出かけください。お待ちしております。

審査による現地調査でのヒアリング対象者

長坂 正さん［北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会 会長］
／ **名取 強**さん［北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会 副会長］
／ **溝口 克己**さん［北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会 副会長］

山梨県北杜市（ほくとし）

団体名……北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会
所在地……〒408-0188 山梨県北杜市須玉町大豆生田961−1（北杜市観光課内）
連絡先……TEL：0551-42-1351
E-mail：kannkou@city.hokuto.yamanashi.jp

